

患者が湿布薬を適正に使用できているか 調査分析し、適正使用を指導する

Aoi Pharmacy 株式会社あおい調剤グループ

加藤 友博・藤森 将弘・有田 明弘・大田 隼也・東山 祐介・村越 数馬
篠原 早苗・坂野 彰則・加藤 謙

はじめに

患者は実際に湿布薬を適正に使用できているのかと疑問に感じたことから調査・分析し、患者に最も効果を発揮できる適正使用について指導を行うことにより処方量を適正化できるのではないかと考えた。

方法

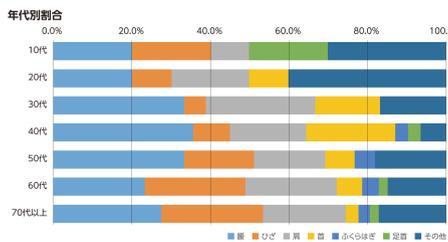
2018年3月26日～3月31日の1週間で19店舗に協力を依頼しアンケートを行った。アンケートは患者に聴取する形とし、集計方法はクロス集計で行い、項目ごとにデータ比較した。
患者数 228名 男性83名、女性145名
年代 10代:8名 20代:6名 30代:11名
40代:21名 50代:27名
60代:34名 70代以上:123名

アンケートテーマ
患者は外用消炎鎮痛剤を
適正に使用できているのか

- 性別: 男、 女 診療科 (門前以外):
- 年齢: 10代、 20代、 30代、 40代、 50代、 60代、 70歳以上
- 薬品: モーラステープ (GE) モーラスパップ (GE)
 ロキソニンテープ (GE) ロキソニンパップ (GE)
 ロコアテープ ジェネリックであればGEに○をつける
- 使用部位: 腰、 肩、 ひざ、 腕、 手首、 首、 ひざ、 足首、 ふくらはぎ、 背中、 臀部、 すね、 その他 ()
- 使用枚数 (1回の): 1枚、 2枚、 3枚、 4枚、 5枚以上 (理由があれば:)
- 貼付時間: 1時間以内、 1～4時間、 4～7時間、 7～10時間、 10～12時間、 12時間以上 (理由があれば:)
- 使用するタイミング: 起床時、 朝 (9時～12時)、 昼 (12時～18時)、 夜 (18時～22時)、 入浴後、 就寝時 (理由があれば:)
- 使用回数 (1日の): 1回、 2回、 3回以上 (理由があれば:)
- 保管場所: リビング、 台所、 浴室、 寝室、 玄関、 その他 (理由があれば:)
- 併用している内服消炎鎮痛剤 (いくつでも可。OTC含む): あり 商品名 () なし

使用部位

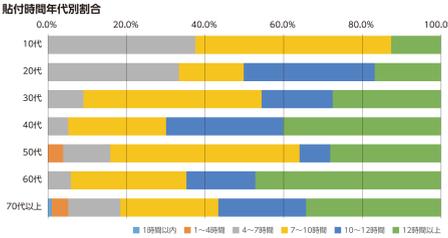
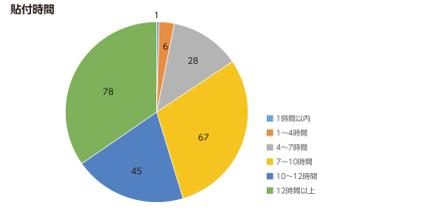
	腰	ひざ	肩	首	ふくらはぎ	足首	その他
クトプロフェンテープ	10	9	9	3	1	2	3
モーラステープ	24	14	19	2	1	2	9
モーラスパップ30・60	3	1	2	1	1	2	6
ロキソニンテープ	26	23	25	9	3	1	12
ロキソニンパップ		1					
ロキソプロフェンテープ	41	31	21	9	6	2	25
ロコアテープ	2	4	2				
使用部位合計	106	83	78	24	12	9	55



●モーラスパップ30・60は腰痛症の薬品ではない。腰部への貼付は適正でないと考えられた。
●モーラスパップ30・60は腰痛症の薬品ではない。腰部への貼付は適正でないと考えられた。
●腰に使用する割合は年代で多い。高齢者層に貼付経への使用割合が増える傾向がある。

貼付時間

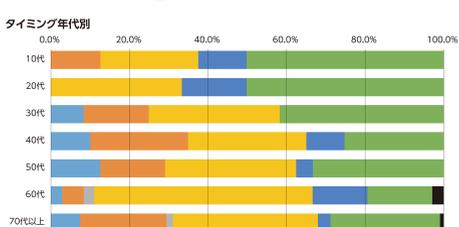
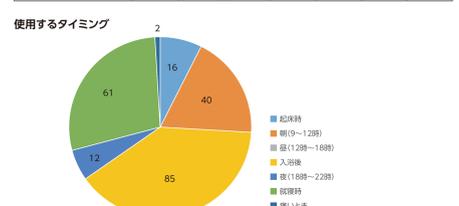
	1時間以内	1～4時間	4～7時間	7～10時間	10～12時間	12時間以上
クトプロフェンテープ		1	3	8	4	3
モーラステープ		1	2	9	11	14
モーラスパップ30・60			4	1	2	1
ロキソニンテープ		1	11	16	9	18
ロキソニンパップ			1			
ロキソプロフェンテープ	1	3	7	29	17	41
ロコアテープ				4	2	1



●貼付時間が短すぎる傾向がある。貼付時間が短すぎると効果が期待できず、長時間貼付する必要性が低下する。
●貼付時間が短すぎる傾向がある。貼付時間が短すぎると効果が期待できず、長時間貼付する必要性が低下する。

使用するタイミング

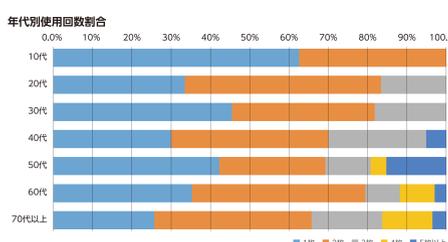
	起床時 (9～12時)	朝 (12時～18時)	昼 (12時～18時)	入浴後	夜 (18時～22時)	就寝時	痛いとき
クトプロフェンテープ	2	2	6	6	1	7	1
モーラステープ	4	6	1	10	5	12	1
モーラスパップ30・60	1	1		2	1	3	
ロキソニンテープ	5	10		24	1	15	
ロキソニンパップ						1	
ロキソプロフェンテープ	4	19	2	45	6	22	
ロコアテープ		2				4	
合計	16	40	3	87	14	64	2



●起床時・朝・昼・入浴後・夜・就寝時・痛いとき
●起床時・朝・昼・入浴後・夜・就寝時・痛いとき
●起床時・朝・昼・入浴後・夜・就寝時・痛いとき

使用枚数

	1枚	2枚	3枚	4枚	5枚以上
クトプロフェンテープ	3	11	3	1	1
モーラステープ	13	12	6	3	4
モーラスパップ30・60	1	4	3		
ロキソニンテープ	17	19	12	4	3
ロキソニンパップ		1			
ロキソプロフェンテープ	32	39	11	11	2
ロコアテープ	5	2			
合計	71	88	35	19	10



●1枚・2枚・3枚・4枚・5枚以上

使用回数

	1回	2回	3回以上
クトプロフェンテープ	14	3	1
モーラステープ	36	2	
モーラスパップ30・60	7	1	
ロキソニンテープ	50	5	1
ロキソニンパップ	1		
ロキソプロフェンテープ	91	3	1
ロコアテープ	7		

●1回・2回・3回以上
●1回・2回・3回以上

併用している内服消炎鎮痛剤

	あり	なし
クトプロフェンテープ	1	12
モーラステープ	6	32
モーラスパップ30・60	4	3
ロキソニンテープ	16	38
ロキソニンパップ	1	
ロキソプロフェンテープ	48	49
ロコアテープ	1	6

併用している内服消炎鎮痛剤

	ロキソプロフェン	セレコックス	カロナール	トラムセット	その他
クトプロフェンテープ	4	1			1
モーラステープ	6	1			
モーラスパップ30・60	2	1			1
ロキソニンテープ	11	3			2
ロキソニンパップ	1				
ロキソプロフェンテープ	27	11	4	4	2
ロコアテープ		1			
合計	51	18	4	4	6
ロキソプロフェン	61.4%	21.7%	4.8%	4.8%	7.2%

●ロキソプロフェンが併用されている割合は最も高い。

複数使用している場合の部位数

	1か所	2か所	3か所以上
2枚	47	30	10
3枚	4	21	10
4枚	3	10	16
5枚以上	4	1	5

●複数使用している場合の部位数
●複数使用している場合の部位数

保管場所

	リビング	寝室	台所	浴室	その他
クトプロフェンテープ	8	6	3		1
モーラステープ	25	9	1		
モーラスパップ30・60	3	2			
ロキソニンテープ	33	11	2	2	3
ロキソニンパップ	1				
ロキソプロフェンテープ	53	24	1	1	1
ロコアテープ	3	3			

●リビング・寝室・台所・浴室・その他
●リビング・寝室・台所・浴室・その他

考察・今後の課題

今回アンケートを行った患者228人中適正使用できていると判断したのは197名 (86.4%) であった。(不適正な使用はモーラスパップ30、60を腰部に使用、貼付時間が短すぎる、使用回数が用法通りでない、保管場所が貯法どおりでない) かぶれやすいので使用時間が短くなるといった患者には外用塗布剤を、使用枚数が多い患者には血中に移行しにくいロキソプロフェンに変更するなど医師に提案できることもあると考える。
また今回のアンケートにより加齢により貼付の使用時間が長くなる傾向が見られたので特に高齢者の経皮吸収における副作用の確認も重要でないかと考える。
湿布薬はライフスタイルによる使用の個人差が大きい薬剤である。
個人に合わせた指導を行い、適正使用を促すことにより結果的に医療費が削減できるのではないかと考える。